



第6回 教育フォーラム

# 人口減少が続く地域社会における 教育の在り方を考える

～高校魅力化による地域活性化の方策を探る その③～

**日時** 令和2年10月24日(土) 13:00～16:15

**会場** 青森中央学院大学 学術交流会館 (青森市横内字神田12)

## 第1部 基調講演 (13:10～14:30)

演題「高校魅力化と地域の活力の関係を考える  
～その本質と実現への課題は何か～」

講師 水谷 智之氏 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 会長  
島根県隠岐の島 海士町 特別経営補佐官・島根県立隠岐島前高校 学校経営補佐官  
内閣府「教育再生実行会議」高校改革WG委員・経済産業省「未来の教室」委員

## 第2部 パネルディスカッション (14:45～16:15)

テーマ「高校立地市町村は今、何をすべきか、何ができるのか」

パネリスト	山形県西置賜郡小国町町長	仁科 洋一氏
	岩手県遠野市教育委員会教育長	菊池 広親氏
	地域教育魅力化プラットフォーム会長	水谷 智之氏
コーディネーター	青森中央学院大学教授	高橋 興

主催／青森中央学院大学地域社会活動委員会 共催／青森県高等学校PTA連合会  
後援／青森県教育委員会、秋田県教育委員会、岩手県教育委員会  
青森県市長会、青森県町村会、青森県PTA連合会、青森商工会議所  
青森市産官学連携プラットフォーム

問合せ・申し込み先 青森中央学院大学 地域連携課

TEL 017-728-0131 FAX 017-738-8333 Email koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

公益財団法人青森学術文化振興財団助成事業、あおもり県民カレッジ対象講座



# 講師・パネリスト・コーディネータープロフィール



講師

**水谷 智之** (みずたに ともゆき) 氏

1988年(株)リクルート入社。一貫して人材ビジネス領域に携わり、求人情報誌「週刊ピーニング」編集長を経て、ネット転職サービス「リクナビ」の立ち上げ。2004年人材領域担当執行役員。その後、取締役(人事・総務・広報)として、人材育成PDSの構築、採用・育成・抜擢要件の構築、次世代経営者育成プログラムを構築。2009年リーマン後の事業再生を指揮し、(株)リクルートキャリア初代社長に就任。2016年3月末退任。2017年3月より地域・教育魅力化プラットフォーム代表理事(現会長)として「地域みらい留学」事業を開始。島根県隠岐の島海士町特別経営補佐官、隠岐島前高等学校経営補佐官、学校法人「社会人大学院大学 至善館」理事兼特任教授。



パネリスト

**仁科 洋一** (にしな よういち) 氏

昭和27年山形県小国町生まれ。

日本大学卒業後、東芝セラミックス(株)(現クアーズ・テック(株))に入社。6年間の海外赴任、新潟や名古屋の工場勤務を経て、執行役上席常務、小国事業所長を歴任。平成28年7月、小国町長に初当選し現在に至る。「白い森まるごとブランド構想」に基づき各種施策を展開し、「親子で住める町づくり」に取り組む。現在、新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会会長を務める。



パネリスト

**菊池 広親** (きくち ひろちか) 氏

昭和36年9月遠野市生まれ。県立遠野高等学校から岩手大学教育学部中学校教員養成課程へ進学。昭和59年4月から公立中学校理科教諭として勤務。公立中学校勤務4校17年(内校長1校、勤務2年)、県教委指導主事(理科、生徒指導、東日本大震災津波対応を担当)、遠野市教委学校教育課長、県教委首席指導主事兼生徒指導課長、平成31年3月中部教育事務所長を最後に退職。平成31年4月から現職、現在1期2年目。

コーディネーター

**高橋 興** (たかはし こう)

秋田県生まれ。青森県立高校校長や県総合社会教育センター所長などを経て現職。文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会委員、国立教育政策研究所「初等中等教育の学校体系に関する研究」委員などを歴任。単著書に「学校支援地域本部をつくる」、「小中一貫教育の新たな展開」、「少子化に対応した学校教育充実の処方箋」。主な共著として「コミュニティ・スクールの全貌」、「小中一貫-事例編-」など。

青森中央学院大学教育フォーラム申込書

FAX 017-738-8333

Email koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

所属	氏名	電話番号